

# お知らせ



## その他のお知らせ トピックス

### 女性限定「不妊治療を経験して～そして今伝えたいこと～」

不妊治療が「妊活」という言葉になりずいぶんイメージも変わりましたが、治療は完全ではないうえ、治療に対する周囲の意識がカップルを悩ませています。また、費用や仕事との両立も大きな問題です。5組に1組が悩んでいるといわれているこの課題を、この機会に考えてみませんか？

時 3月9日(金) 13時30分～

所 吉田人権会館

講師 NPO法人

Fineピアカウン

セラー

鳥家華代さん

定員 30名

※女性のみ

備 希望者は講演後に個別相談ができます。※当日調整の可能性あり

申 吉田人権会館

☎お太助フォン42-2826

☎42-2831



### 安芸高田市人権擁護委員委嘱

安芸高田市人権擁護委員が平成30年1月1日付で法務大臣より委嘱されました。



おおしたのりこ  
大下典子さん

### 人権擁護委員と活動内容

日常生活での人権問題をすくい上げるため、市町村長の推薦を受け法務大臣から委嘱された民間ボランティア

### 安芸高田市ふるさと納税寄附金額

【地方創生推進課 定住促進係 ☎お太助フォン42-2124】

〈寄附件数〉43件 〈寄附額〉1,070,000円(1月分合計)

アです。さまざまな経験を生かした人権相談や、人権についての啓発活動を行い「人権を侵害された」などの申告時、事案に応じて法務局職員と協力し被害者救済のため最善の方法を一緒に考えます。

### 問 人権多文化共生推進課

人権多文化共生推進係

☎お太助フォン42-5630

☎47-1206

### お太助バス定期券・回数券の販売場所が変わります

備北交通株式会社吉田出張所での販売は、平成30年3月末日限りで終了します。なお、平成30年4月1日以降の定期券は、平成30年3月19日より、以下の場所で取り扱いがあります。

### 定期券・回数券

・市役所本庁 政策企画課

・各支所 窓口係

時 平日9時から17時まで受付

### 回数券のみ

・ファミリーマートAコープおばら店

時 店舗営業時間24時間

(現在販売中)

※販売についての詳細は、市ホームページ、お太助フォン、お太助バス・ワゴン車内等でお知らせします。

### 問 政策企画課 企画調整係

☎お太助フォン42-5612

☎42-4376

## 応募してみませんか？ 募集

### 市営住宅入居者募集

【公営住宅】所得制限(上限)あり

### ■ 殿前住宅(八千代町下根)

広さ:3DK 戸数:2戸

### ■ 尾原住宅(高宮町来女木)

広さ:3DK 戸数:1戸

※制限項目や立地条件などは、事前にお問い合わせください。

※申し込みを希望される方は、申込

書等を住宅政策課で用意しておりますので、お問い合わせください。

期間 3月5日(月)

～19日(月) 17時必着

問 住宅政策課 住宅係

☎お太助フォン47-1202

☎47-1206

### ■ 国税専門官募集

以下のとおり国税専門官採用試験についてお知らせします。

### ■ 受験資格

○昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの方

○平成9年4月2日以降生まれの方で次に該当される方

①大学卒もしくは、平成31年3月までに大学卒業見込の方

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認めの方

### ■ 受付期間

○インターネット申込

3月30日(金)

～4月11日(水) ※受信完了分

○郵送又は持参

3月30日(金)

～4月2日(月) ※消印有効

### ■ 第1次試験 6月10日(日)

※詳細については国税庁ホームページをご覧ください。

http://www.nta.go.jp

問 吉田税務署 ☎42-0008

### ■ 郡山城城下ぶらりまち歩き ～元就めぐりさんぽ～

元就ゆかりの地をゲーム感覚で歩いてめぐる歴史ツアー。元就堪能コース(約8km)、お手軽コース(約4km) お好きなコースが選べます。

時 3月17日(土) 受付:10時30分～開会:11時45分～

所 郡山城下一帯(吉田町吉田)

料 一人1,000円

備 カメラ、もしくはカメラ付き携帯電話をご持参ください。

問 郡山城下ぶらり吉田まち歩き協議会事務局(安芸高田市観光協会)

☎お太助フォン46-7055

☎46-3015

# 安芸高田

# 歴史紀行

シリーズ

「博物館コレクション」第4回

## 鳥形土師器(新宮遺跡群出土)

～トリとお墓の関係～



安芸高田市歴史民俗博物館  
学芸員 和田 麻衣子

4回目となる「博物館コレクション」、今回は新宮遺跡群(八千代町勝田)から出土した水鳥の形をした土器について取り上げます。



写真1  
鳥形土師器(全体)



写真2  
顔(正面)

鳥が意味するもの  
弥生の絵画土器・古墳の鳥形埴輪の出土例などから、古来より鳥は死者の魂を運ぶといわれています。そのモデルとなったといわれる雁や鴨などの水鳥は、越冬の為に飛来してくる渡

鳥です。春には羽を大きく広げ、故郷の北方へ飛び立つ姿から、そのように連想されたのかもしれない。  
似た例としてあげられるのが、古墳時代4世紀末頃以降にみられる水鳥形の埴輪があります。またこの鳥形土師器ほど写実的ではありませんが6世紀後半から7世紀にかけて須恵器(朝鮮半島から伝わり窯で焼かれた硬質で灰色の土器)製の鳥を模した鳥形瓶(朝鮮半島に祖形があるといわれる)があり、全国でも江の川上流・沼田川流域の古墳に集中して出土することが知られています。鳥形土師器も同様に朝鮮半島の思想・文化の影響を受け、古墳での儀式やその他の祭祀に伴って作られたことが考えられます。  
(参考文献「新宮遺跡群発掘調査報告書」2000 八千代町教育委員会)



写真3  
真上から 焼く前に空けた穴



写真4  
出土状況